

なすしおばら

令和元年10月20日発行

第78号

社協だより

こころまる ふれあいの旅!!
～地域共生社会の実現に向けて～



今回は西三島自治会で開催された公民館まつりへ
行ってきたよ!

同じ地域にある多機能型事業所「つくし」も出店して、
地域住民のみなさんと交流していたよ!!



市内の音訳ボランティアのみなさまの協力を得て、目の不自由な人のために音訳版社協だよりを発行しています。
詳しくは社協総務課までご連絡ください。



地域共生社会


Vol.1


Q：最近テレビや新聞によく出てくる「地域共生社会」って何ですか??

A：厚生労働省は「病気や障がいの有無に関わらず誰もが安心して暮らし続けられる社会」と定義づけています。また、2016年6月に閣議決定した「ニッポン一億総活躍プラン」では、地域共生社会を子ども・高齢者・障がい者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができるものとし、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域の育成等を推進するとしています。

地域共生社会の対象である「誰も」とは、介護や支援が必要な高齢者、障がい児者、国籍を問わず在日の外国人、LGBT（性的少数者）の人などが区別されることなく、地域に暮らすすべての住民が対象になっています。こうした人々が共に生きていくということは、お互いが尊重し合い、一人ひとりが異なるという多様性を認め合い、助け合いながら生活していく地域社会を構築していくことが重要になってきます。



Q：分かったような、分からないような…。すごく難しいことのようにも感じるのですが、実際に何をすれば良いのですか??

A：お互いが尊重し合い、多様性を認め合うことが重要と言いましたが、そう簡単なことではなく、「様々な人たちが暮らしている地域全体で支え合うこと」・「他人ごとではなく同じ地域住民として、みんなの暮らしを考えていく視点」が必要になってきます。

とは言っても、具体的なものが無いとイメージがつかみにくいと思いますので、いま那須塩原市内で地域共生社会の実現に向けて取り組んでいるものをシリーズで紹介していきます!! 尊重し合う・多様性を認め合うと言っても、お互いのことを知らなければできないはずです。今回は、そのような「知る」「理解を深める」活動をいくつかピックアップしました。



手話体験&聴覚障がい者による講話

【福祉体験】

小学生、中学生、高校生、地域の方に向けて行っています。例えば、アイマスクをして目が見えない状況を実感したり、点字を体験したりします。その他にも手話体験、車いす体験、高齢者擬似体験などのプログラムがあります。この体験を通して自分自身・仲間と実際に何ができるのかを考えることで、体験後のコミュニケーションや地域の中での生活に生きてきます。



《講座申し込み》

ボランティアセンター本所 ☎0287-47-6700
ボランティアセンター黒磯 ☎0287-73-0073

【認知症サポーター養成講座】

認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを全国で多数養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちになることを目的としている取り組みです。認知症を正しく理解してもらい、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になってもらいます。講座受講者にはその証となる「オレンジリング」を配布します。今年6月末の段階で市内には5,903名のサポーターがいます。

自治会や学校、市民団体、企業などから依頼がありますが、さらに多くのサポーターが増えるように啓発しています。

《講座申し込み》

那須塩原市役所高齢福祉課 ☎0287-62-7327



認知症についてクイズ形式で学んでいます



認知症の方への適切な対応を寸劇で伝えます



当事者が地域住民の方へ普段の生活のことなどについて話すことで参加者に具体的なイメージがつかます

【障がい者当事者による講話・交流】

自治会などで実施する福祉講演会等の際に、実際に障がいのある方がゲストスピーカーとして普段の生活や仕事の中で地域住民と関わって感じていることなどを話してもらい、その上で参加者と自由に意見交換を行っています。講演会後の時間のほうが参加者との交流が活発だったりもします。

当事者本人から具体的な話を聞くことで理解がより深まります。

《講座申し込み》

社会福祉協議会地域支援係 ☎0287-37-5122

【知的障がい擬似体験】

見た目だけでは分からない・理解しづらい知的障がいや発達障がいについて擬似体験をしてもらうことで、障がいがある方の感じ方、聞こえ方、見え方などについて理解をしてもらう活動です。足が不自由な方には車いすや杖があります。耳が不自由な方には手話や字幕、目が不自由な方には白杖や点字があるように、知的に不自由な方にとって何ができるかを考えることにつながってきます。那須塩原市心身障害児者父母の会の会員が講師となり活動をしています。

《講座申し込み》

社会福祉協議会地域支援係 ☎0287-37-5122



相手の言っていることが分からない体験などをします



小学生や中学生も対象に実施しています

ボランティアセンターだより

今までたくさんのご協力をいただき
ありがとうございました



令和元年10月31日(木)をもって

ペットボトルキャップの回収を終了します

これまで那須塩原市社会福祉協議会及びボランティアセンターが受け入れ窓口となっていて行ってきましたペットボトルキャップの回収ですが、このたび回収業者よりペットボトル回収事業終了の連絡がありました。

このため、大変急ではありますが、**令和元年10月31日(木)**をもちましてペットボトルキャップの回収を終了とさせていただきます。

事由といたしましては、今までは、キャップを回収・選別・洗浄・粉碎後売却し、その売却益をJVC（世界のこどもにワクチンを日本委員会）に寄付をしてきましたが、海外への輸出規制の強化やプラスチック材料の値下げ、プラスチック製品廃止運動や回収業務に携わる方の人員不足などにより、維持経費が賄いきれない状況となってきたとのことです。

本会及び本センターも長年にわたりペットボトルキャップの受け入れ窓口として関わってきましたが、今回の状況を鑑み、大変残念ですがペットボトルキャップの回収を止めざるを得ないと判断いたしました。

これまでのみなさまのご協力に感謝しお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

今後もペットボトルキャップの回収活動を継続される方は、ペットボトルキャップ回収活動をしている事業所等を紹介いたしますので、お手数ですがボランティアセンターまでご連絡をお願いします。

ボランティアセンター本所 ☎0287-47-6700

令和元年度 中学生・高校生ボランティアサマースクール

令和初めての夏休みに、ボランティアの魅力に触れる機会と、ボランティアの理解をより深めていくためにボランティアサマースクールを開催しました。

“高校生プログラム”では、福祉施設で利用者とふれあう中で『自分たちにできることは何か?』をテーマに7月24日に開講し8月10日の閉講式までの中の5日間行いました。

また、“中学生プログラム”では、手話や点字などの福祉体験や知的障がい疑似体験、災害講座を行い『ボランティアとは何か?地域の一員として中学生ができることは何か?』をテーマに8月7日から8月10日の閉講式までの4日間開催しました。

地域のボランティアや当事者と交流することで、教科書やインターネットでは知ることができないことを学び、気づくことができた貴重な体験になったと思います。



ボランティアサマースクール参加者の集合写真



ふりかえりにグループワーク



あなたのまちの福祉協力店 No.7

※福祉協力店とは…地域での見守りや困りごとへのサポート体制をお互いさまの支援の仕組みとして、誰にでもやさしい地域福祉活動の拠点をつくるために、地域福祉活動を積極的に推進している事業所等を福祉協力店として登録する制度です。



現在86の事業所が登録しているよ。どのような福祉協力店があるのか、シリーズで紹介していくね！

しおがまカフェ 地域の憩いの場

今回紹介する福祉協力店は、「しおがまカフェ」です。

平成26年7月に福祉協力店となってから、これまで5年にわたり協力いただいています。「しおがまカフェ」は、その名のとおり、喫茶を楽しむお店で、お邪魔した時も多くのお客様でにぎわっていました。常連である近所の方や、仕事の途中でのどを潤しに寄ったという方などが集い、気軽に立ち寄れる温かな雰囲気と毎日でも立ち寄れる値段設定にヒミツがあります。

「常に地域の人たちのおかげで今までやってこられたのよ」という経営者の土屋充生さん、茂子さんご夫婦は、現在、充生さんが地元の自治会長、茂子さんが民生委員として活躍しています。

お二人は、地域住民の安否確認、見守りの場ともなっている「しおがまカフェ」をこれからも続けていきたいと思っています。地域支援の担い手として、福祉協力店として今後も穏やかな活躍が期待されます。



【しおがまカフェ】

住 所／塩原314

営業時間／10：00～13：00

定 休 日／毎週水曜日



メニュー	
* コーヒー / ホット・アイス	200円
* 紅 茶 / ホット・アイス	200円
* オレンジジュース	220円
* ケーキ各種	350円
* あんみつ	350円
* ビ ザ	350円
* ホットドック	300円
* ホットケーキ	250円
* ソフトクリーム	300円
☑️ コーヒーお持ち帰り出来ます。	
こやき	300円
焼きそば	350円

赤い羽根共同募金運動が始まりました

運動期間 10月1日(火)～12月31日(火)

～赤い羽根募金活動は、町の人の「やさしい気持ち」を集める活動です～

【赤い羽根共同募金とは】

赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」です。つまり、“那須塩原市”を良くする仕組みです。募金は各都道府県の市町村ごとで行われ、災害時などの例外を除き、集まった金額の約70%は集めた地域で使われます。



【主な使い道】

共同募金は、様々な地域の社会課題を解決するための活動や、その活動を行う団体に対して助成されたり、地域の福祉施設等の充実・整備のために使われています。具体的には…

- ・地域の社会福祉施設の設備や備品等の整備
- ・地域で活動する社会福祉団体やボランティア団体への助成金
- ・地域で行われるサロン活動やボランティア活動など、地域福祉推進事業への助成金
- ・大規模災害の被災地への義援金や、災害等準備金の積立



街頭募金の様子

この他にも、多岐にわたる目的で使用されています。地域ごとの募金の詳しい使い道については、赤い羽根データベース「はねっと」<http://hanett.akaihane.or.jp/>で調べることができます。

たくさんの「やさしい気持ち」が共同募金を通じて地域の福祉を支えています。

「義援金」へのご協力ありがとうございます

平成31年4月1日～令和元年9月15日現在で下記のとおり義援金が寄せられました。
(敬称略、順不同)

これらの義援金は、日本赤十字社を通じて被災者のみなさまへと届けられます。これからも災害義援金の趣旨をご理解の上、みなさまからのご協力よろしくお願いします。

なお、受付期間は延長する場合があります。

令和元年8月豪雨災害義援金 (令和2年2月28日まで受付)

名 前	金 額
ワルツの会	12,030
合計	12,030

平成30年北海道胆振東部地震災害義援金 (令和2年3月31日まで受付)

名 前	金 額
匿名(1件)	4,911
本会募金箱	3,770
合計	8,681

平成30年7月豪雨災害義援金 (令和2年6月30日まで受付)

名 前	金 額
匿名(1件)	4,921
本会募金箱	5,519
合計	10,440



ご協力、
ありがとうございます

まごころありがとうございます 令和元年7月1日～8月31日寄付分

次の方々からあたたかい寄付をいただきました。〔（ ）の中は社協合併後、平成17年度からの通算回数、順不同、敬称略〕

善意銀行へ		
ZAPP黒磯	(112回目)	菓子7箱
二ラク大田原加治屋店	(191回目)	菓子8箱
ガイアらくらく館黒磯店	(51回目)	菓子2箱
ZAPP西那須野	(109回目)	菓子18箱
八木沢 ふみ子	(4回目)	ベビー服等64点
黒磯音歩き実行委員会	(1回目)	3,000円
栃木県立那須清峰高校家庭クラブ	(4回目)	雑巾180枚
森永牛乳県北ミルクステーションD&H	(2回目)	タオル79枚他
公益社団法人大田原法人会西那須野支部女性部	(7回目)	コーヒーギフトセット他
公益社団法人大田原法人会西那須野支部女性部	(1回目)	食料品12点他
あじさいグループ	(4回目)	文具等959点
浅田 勝子	(25回目)	タオル30枚
㈲立場佐藤商店	(5回目)	タオル56枚
西那須野商工会女性部	(11回目)	タオル68枚
匿名	(2件)	タオル類80枚

交通遺児基金へ		
あすなる会	(4回目)	20,000円
ブリヂストン栃木地区安全衛生協力会	(12回目)	39,000円
ブリヂストン労働組合栃木支部	(31回目)	50,000円
㈲立場佐藤商店お客様	(4回目)	1,081円
那須塩原フライングディスク協会	(69回目)	1,500円

福祉基金へ		
㈱クワバラ・パンぷキン	(15回目)	100,000円
相馬 タイ子	(19回目)	5,000円
㈱エツリン	(7回目)	2,734円
ソフトバレー ハル	(1回目)	18,461円
栃木県歌謡協会那須北支部	(15回目)	30,000円
混声合唱団かでんつ	(12回目)	10,000円
匿名	(5件)	57,960円

福祉協力店の募金箱（5件） 18,347円
黒磯駅前活性化委員会／釜彦／㈲清華／
㈲フレンドリーマートいそや／その他1件
このお金は福祉基金に繰り入れられます



栃木県立那須清峰高校家庭クラブ 様



㈱クワバラ・パンぷキン 様



あすなる会 様



誰にでもやさしい地域福祉活動の拠点

令和元年7月1日～8月31日までに、
次の事業所にご登録いただきました。

事業所の名称（敬称略）	協力内容				
	①	②	③	④	⑤
㈲三誠 なすの斎場グループ 千の祈り					

福祉協力店

取組内容
①社協だより、ボランティア情報誌の設置
②募金箱の設置 ③社協が実施する事業等の
ポスター掲示 ④社協が運営する施設の製品
販売 ⑤その他、地域福祉への協力

「福祉のお仕事就職フェア（県北エリア：矢板開催）」のお知らせ

日 時：令和元年11月16日（土）午後1時～午後3時30分（受付は3時まで）
会 場：矢板市文化会館（住所：矢板市矢板103-1）
内 容：福祉の仕事に就きたい方と求人事業所との相談会。
福祉の仕事や資格の相談もできます。
対象市町：矢板市、大田原市、那須塩原市、さくら市、
塩谷町、高根沢町、那須町
問い合わせ：栃木県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター
TEL 028-643-5622



地域支え合い推進員 熊谷 は見た!!!

(南公民館区担当)

今回は南公民館区内で活動している『二区町地区社会福祉協議会』を紹介します。平成18年に開設した生きがいサロンは毎月第2・4(月)に開催されています。講師を招いて絵手紙を描いたり、折り紙を組み合わせてリースを作ったり、出前講座の利用(今年7月は認知症サポーター養成講座受講)等、毎回趣向を凝らした内容で会員約30名が参加しています。

その他の活動としては、一人暮らしの高齢者への友愛訪問・世代間交流会・福祉施設見学研修会・長寿者お祝い訪問・福祉講演会・ふれあい交流「私たちの作品展」・年4回の地区社協だよりの発行等幅広い取組をしています。

7月28日(日)の世代間交流会では、空き缶を積み上げるゲーム、サイコロ「1」の目を出すゲームなど、全5種目のチャレンジランキングで高齢者と子ども達が競い合いました。

これからも地域の【つながりの居場所】に元気で笑顔あふれる1枚を探しに足を運びたいと思います!!

世代間交流会

福祉施設見学研修会

長寿者お祝い訪問



今後もあなたの地域の「宝物」となるような活動を見つけに行きます!

みんなに支えられて...

~生活困窮者自立支援事業から~

Vol.⑨

今回は、第75号で紹介したDさんのその後です。男性Dさんはどうなりましたかね。

前回のあらすじ

40代男性のDさんは、仕事で失敗続き。家族の期待に応えられず、ギャンブルにのめり込み、父親の死をきっかけに自宅で一人、ひきこもるようになりました。そこで社協では、Dさんの不安に寄り添いながら、生活の立て直しを一緒に考えることになりました。



仕事が決まるまで

「働かなければという思いと、また失敗してしまうのではないかと不安がある」とDさんは話します。そんな中、ハローワークに通うも仕事が決められずにいたDさんの気持ちを受け止め、私たちは前向きになれるように支援を続けたのです。そして、1件の会社に応募することを決めたのです。



仕事が決まり、次の問題へ

近くの清掃会社に応募。履歴書・面接時の服装を確認し、面接に行くところを見送りました。後日、就職が決まったとの連絡を受け、お互いに喜んだのも

束の間。新たな問題が浮上してきました。

それは、1ヶ月先の給料までの生活費がないこと。当面の食料はフードバンクから渡すことはできても、お金のない状況で働き続けられるのか、また、長期連休が迫り、その間の支援ができないことが気がかりでした。



地域の支え

連休明け、私たちはDさんの元気な姿を確認。どのように生活していたのかを聞くと、「近所の人たちが助けてくれた。食べ物も分けてくれたし、悩みも聞いてくれた」と。後日、近所の方々を訪ねると、「Dちゃんとは、昔からの付き合い。困っていたことは知っていた。仕事を始めると聞き、頑張ってもらうためにも、支援をした」と話してくれました。

Dさんは、近所からも支援を受けていたのです。私たちが関わる以前から支えてくれていたことに、近所の関わりが大切であると改めて実感することができました。Dさんは、今もみんなに支えられ仕事を続けています。上手くいかないこともあるようですが、以前より自信を持てているようです。

自分自身、家族のこと、地域で気になる人のこと、どんなことでも先ずはお話を聴かせてください。私たちと一緒に考えましょう。

那須塩原市社会福祉協議会 生活支援係 TEL : 0287-37-6833 (直通) Eメール: seikatsu@ns-shakyou.jp

発行 社会福祉法人 那須塩原市社会福祉協議会

住所 〒329-2705 那須塩原市南郷屋5丁目163番地 (健康長寿センター内)

TEL 0287-37-5122 FAX 0287-36-8710

ホームページアドレス <http://ns-shakyou.jp/> Eメールアドレス info@ns-shakyou.jp

この社協だよりは、地域のみなさまからのご寄付や会費が財源となっています。

